

並木便り

高島市
マキノ

2018/新春
マキノの
メタセコイア並木を
守り育てる会

「四季遊園」マキノ
Vol.6

現在の会員状況
2018.1.1現在

会員数 78名
(団体会員含む)

「マキノ」全国ランキンング2年連続2位



昨年平成二十八年度に続いて二十九年度も「紅葉名所」として全国人気ランキンング首位となりました(ウォーカープラス調べ)。
このランキンングは、全国各地の紅葉スポットへのインターネットアクセス数を基に集計されているので、メタセコイア並木への注目度が高いことが表れています。

一方で、紅葉シーズンに懸念されていた路上での駐車は減少しているものの、特に京阪神方面からは越しの車の渋滞については解消できず、周辺にお住まいの方にはご迷惑をかける結果となってしまいました。

特に国道沢ランプからピックランド入口までの区間については、次年度以降も渋滞解消対策を考えていく必要があるように思われます。



ドローン撮影：パソコン年輪 深川 澄雄 氏 (2017/12/3早朝)

「メタセコイア並木フォトコンテスト2017」結果発表！！

4回目の開催となったこのフォトコンテスト、今回の応募作品は二千一点でした。
厳正なる審査の結果、下記の方が見事入賞され、昨年の五月二十日にマキノピックランドにて表彰式を行いました。
常連の応募者も出てくるようになり、入選作品のレベルが上がってきているようにも思われますが、当会の活動PRの一環としてより広く応募が募れるよう考えてまいります。



入選 「新緑を映す」
(紀の川市在住 田中悦子 様)



入選 「雪の花咲く並木道」
(彦根市在住 平尚治 様)



特選 「カーテンコール」
(紀の川市在住 田中嘉宏 様)

その他の受賞者の方

佳作 「薄暮一瞬の輝き」 (京都市在住 木下正治 様)
佳作 「溢れる緑に包まれる街(みち)」 (堺市在住 山本修 様)

おめでとうございます。

次の清掃は3月下旬です

年間3回実施しておりますボランティア清掃ですが、今年の1回目は3月下旬に予定しております。
日程詳細につきましては、防災行政無線等で改めてご案内いたします。
皆様方多数のご参加をお待ちしております。

会員募集中！！

マキノが大好きな人、自然が大好きな人、どなたでも結構です。
みんなと一緒にメタセコイアの管理作業をしてみませんか？
きっと、新しい何かに出会えるはずですよ。
まずは『マキノのメタセコイア並木を守り育てる会』まで

公式ホームページ

<http://www.eonet.ne.jp/~picland/metasequoia>

Tel 0740-27-1811 Fax 0740-27-0590 (マキノピックランド内)

平成二十九年年度 通常総会開催報告

去る平成二十九年七月二十一日の金曜日、午後七時から奥琵琶湖マキノグランドパークホテルにて、平成二十九年年度通常総会が開催されました。当日は高島市役所からも多数ご臨席賜り、代表して都市建設部部長よりご挨拶頂いた後、平成二十八年年度の事業報告並びに平成二十九年年度の事業計画についてご審議頂きました。

また、総会終了後の懇親会では、メタセコイア並木を含めた高島市の観光全体についてのお話もあり、マキノ周辺にとどまらず高島市の観光資源としてのメタセコイア並木の重要性が増しつつあるように感じられました。



事業報告の中では、高島市と包括連携協定を締結されたフルタ製菓株式会社の「セコイヤチヨコシート」の販売開始や並木の紅葉シーズンの交通渋滞対策の報告などがあ



台風二十一号で七本の倒木被害

昨年の十月二十二日から二十三日未明にかけて通過した台風二十一号は全国的に大きな被害を及ぼし、高島市内でもビルやハウスや農作物へ甚大な被害をもたらしました。メタセコイア並木も例外ではなく、並木道の南端付近で七本の倒木被害が発生いたしました。写真にもあるように県道

を横断する形で六本が倒れました。樹齢三十五年を超える大木の撤去等復旧作業は困難を極める恐れがありましたが、関係行政機関に迅速に対応を頂き、二十三日中に復旧いたしました。高島市はじめ、復旧作業にご尽力頂きました方々に心より厚く御礼申し上げます。

清掃活動(一)報告

昨年にも恒例のボランティア清掃を年間三回実施いたしました。三月の活動には五十名、九月の活動には五十六名、十二月の活動には六十六名の方にご参加頂きました。



毎回なかなか天候にも恵まれず、また年末や年度末の忙しい時期での実施となっておりますが、今後とも当会の活動にご協力頂きますようお願い申し上げます。

<今後の活動予定>

- 2月上旬～ 並木フォトコンテスト
- 3月下旬 清掃作業 (側溝清掃・枝拾い)
- 6月下旬 平成30年度通常総会

昨年未発行の週刊誌で、「ネクストブレイク2010」の「二〇一八年にブレイクする地方」として高島市が選ばれました。タイトルは、なんと「インスタ映える街」。

高島市役所ホームページでのインスタグラムのアカウント開設が注目を浴びています。市内には、メタセコイア並木以外にも白髭神社の湖中鳥居や針江のかばた等、たくさん

のインスタ映えスポットがあります。地元の人々が毎日何気なく見ている風景や景色が、意外と「インスタ映え」するのかもしれません。

また最近では、琵琶湖の反対側(滋賀県)ならではの言い方ですが、「・・」から昇る朝日も「フोटोजェニック」(写真映える、写真に適した等の意味)らしいのです。

皆さんもデジカメやスマホ片手に市内の風景写真の撮影に出してみてください。



日本の棚田百選(高島・畑)

高島百選探訪

今回は、マキノを飛び出し市内の百選を探訪してみました。ご存知、畑の棚田。1999年7月農林水産省により選定されています。メタセコイア同様、春夏秋冬四季を通して様々な景色を魅せてくれます。景色と合わせて、山間地域での農業の大変さも感じ取れます。



今号のお店

たかしま まるごと百貨店



2014年10月にリニューアルオープンして4年目となる、名前の通り高島市内の特産品をまるごと販売しているお店です。市内酒蔵の銘酒、高島帆布や、伝統工芸品...などなど。
10:00~18:00(火曜日休み)